

あなたと、コンビニに、

FamilyMart

もっと、家族になっていく。

第34期 中間報告書

2014年3月1日



2014年8月31日

株式会社 ファミリーマート

証券コード：8028

株主の皆さまへ

株主の皆さま、こんにちは。日頃よりファミリーマートをご支援賜りまして、誠にありがとうございます。
ここに、当社第34期中間報告書(2014年3月1日から2014年8月31日まで)をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

第2四半期(上期)までの状況

この第2四半期は消費税増税の影響に加え、実質所得の落ち込みにより個人消費の回復ペースは鈍化しており、依然として厳しい環境が続きました。このような状況において、当社は「本気で勝ちに行く挑戦者 ファミリーマート」を掲げ、「クオリティにおいてNo.1」を目指し、あらゆる施策に取り組んでまいりました。

国内事業におきましては、開発面では、鉄道沿線における駅ナカ売店などニューマーケットへの出店を加速したほか、他業態との一体型店舗の出店を推進することにより、上期としては過去最高の597店舗を出店、国内店舗数は11,007店舗となりました(国内エリアフランチャイザー4社を含む)。

商品面では、オリジナル商品の開発と品質の向上に努め、より幅広い客層にご利用いただけるように、「ファミマプレミアムシリーズ」や「FamilyMart collection」のラインナップを拡充いたしました。また、FF(ファスト・フード)では、「FAMIMA CAFÉ」からフローズンコーヒー「カフェフラッペ」を発売し、女性層を中心に好調な販売を記録いたしました。

運営面では、平型アイスケース等の戦略什器導入により品揃えを拡充したほか、「機能数マネジメント」に基づいた売場作りを推進し、集客と売上の向上に努めました。

海外事業におきましては、高質店舗網の構築に取り組み、台湾、タイ、中国、アメリカ、ベトナム、インドネシアおよびフィリピンと7か国・地域において5,377店舗となり、国内外合わせた総店舗数は16,384店舗となりました。

第3四半期以降(下期)に向けて

下期以降も、当社の将来収益に大きく貢献する新店への積極投資や、売場再構築のための既存店への什器投資による「店舗与件の優位性」、商品の質を高めるとともに品揃えを拡充する「優れた商品」、

店舗運営の基本である“SQC(サービス・クオリティ・クリンネス)”の3つに注力し、お客さまにとっての「品質」の向上に努めてまいります。

国内事業につきまして、まず開発面では、これまで通り収益性をより重視した出店を進めてまいります。また、他業態との連携についても更に検討を進め、将来のコンビニエンスストア事業の新たな店舗フォーマットを追求してまいります。

商品面では、「ファミマプレミアムシリーズ」のラインナップを更に拡充するほか、「FAMIMA CAFÉ」から新商品「ショコラ・ラテ」を投入するなど、他社との差別化を推進してまいります。

運営面では、「機能数マネジメント」による機能数拡大で売場を再構築し、既存店投資の効果を最大限に発揮させてまいります。

海外事業については、引き続きアジアを軸に展開スピードを加速してまいります。特に中国では、新たに北京での出店に加え、東莞など新たな地域への出店も視野に入れるとともに、収益面においても中国事業全体での単年度黒字化を目指してまいります。

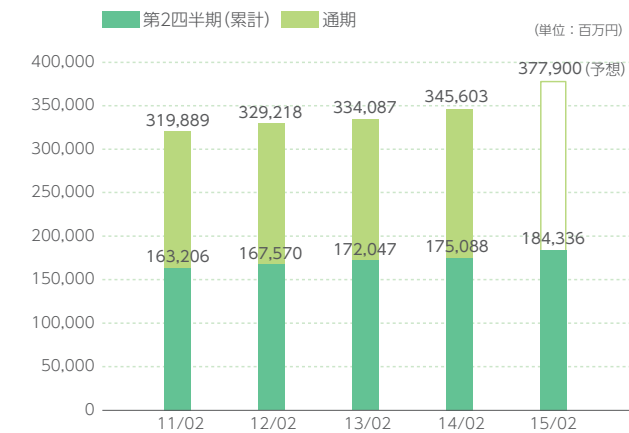
2015年2月期の連結業績見通しにつきましては、営業総収入3,779億円(前年同期比9.3%増)、営業利益400億円(同7.6%減)、経常利益420億円(同11.2%減)、当期純利益255億円(同12.8%増)と修正しております。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

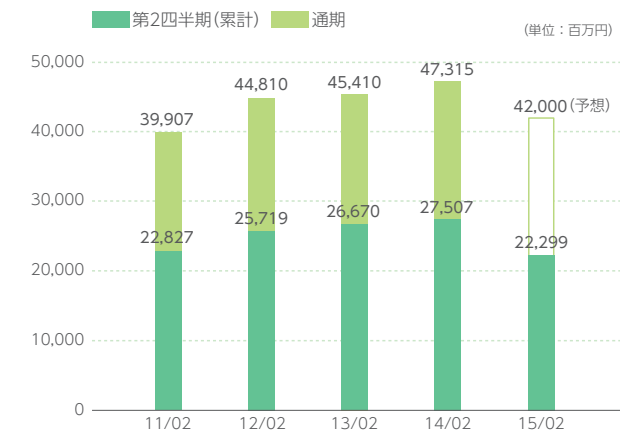
2014年11月
代表取締役社長
中山 勇

四半期業績ハイライト(連結)

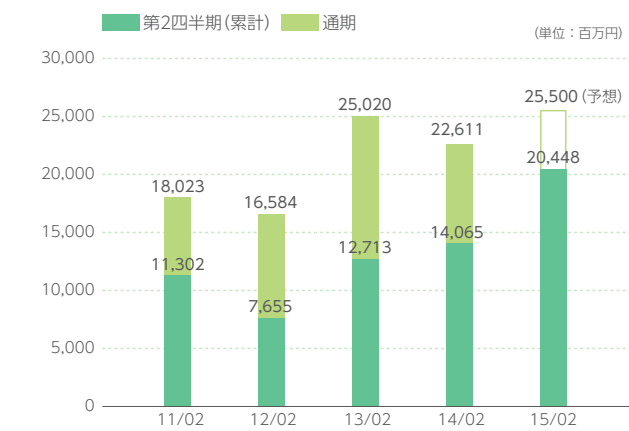
営業総収入



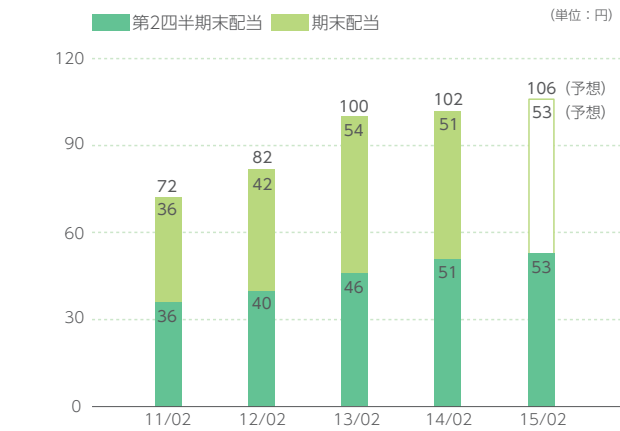
経常利益



四半期(当期)純利益



1株当たり配当金



10期連続の増配を予定しております。

こだわり商品情報

「FAMIMA CAFÉ」で いつでも淹れたてのおいしさを

“エスプレッソ抽出式”ならではの豊かな香りとコクの「FAMIMA CAFÉ」は、発売以来、多くのお客さまからご支持いただいております。2014年10月には苦みの効いたチョコレート系ドリンク「ショコラ・ラテ」と「ブレンドサイズ」を発売し、季節に合わせたメニューを加えました。「こだわりパン工房」のドーナツやSweets+の焼菓子などとともに、リラックスタイムをお過ごしいただけます。



ショコラ・ラテ



ブレンド

カフェラテ



コーヒーに合うドーナツ
焼菓子も一緒にどうぞ

「ファミマのお惣菜・おつまみ」で食卓にもう一品

少子高齢化や少人数世帯化、働く女性の増加等に伴う、料理にかかる手間や時間を減らしたいというニーズにお応えするため、お持ち帰り後にご家庭等の電子レンジで温めて召し上がっていただく「常温パック商品」として、2014年7月に「いからあげ」「砂肝」などを発売いたしました。また、人気の高い「ファミポテ」を2014年5月に全面リニューアルいたしました。お客さまが選べる専用シーズニングで幅広いお好みに対応してまいります。



ファミポテ



おかず惣菜の
もりつけ例



ちょっと贅沢な本格派 「ファミマプレミアムおむすび」

専門店品質のメニューをお届けする“ファミマプレミアムシリーズ”から、魚沼産コシヒカリを使用したおむすびを発売しております。今後も魚沼産コシヒカリを使用したおむすびの品揃えを拡充してまいります。



食の安全・安心について

「できたてファミマキッチン」のフライドフードについては、すべての商品についてホームページ上で原産国/生産国表示を実施し、食の安全・安心の徹底と向上を目指してまいります。なお、今後中国の工場を選定する際は以下の社内ルールを運用してまいります。

- ①日系企業の出資があり、日系企業の駐在社員がいる工場または定期的な巡回および当社向け食材製造時の生産立ち会いができる工場
- ②当社向け食材製造時に当社の抜き打ち検査ができる工場
- ③フードディフェンス*の観点から作成されたチェック表ならびに労務管理チェック表の提出の義務化

*意図的な外部からの危害因子の混入から食品を保護し、食品の安全を確保すること

他業態との一体型店舗の展開を推進

ファミリーマートは他業態との一体型店舗の展開により、コンビニエンスストアならではの利便性・商品力と、他業態の持つ専門性・本格感を兼ね備えた新たな店舗フォーマットを構築しております。



Aコープとの一体型店舗

－ 生鮮食品などを幅広く品揃え －



ファミリーマート+Aコープいよ店



カラオケボックス店との一体型店舗

－ 購入商品をカラオケに持込可能 －



ファミリーマート+カラオケDAM蒲田南口駅前店



外食店舗との一体型店舗

－ できたての定食、惣菜を提供 －



ファミリーマート+まいどおおきに食堂東池袋四丁目店



惣菜コーナー



スーパーマーケットとの一体型店舗

－ 生鮮、冷凍食品、惣菜が充実 －



ファミリーマート×イズミヤ寺田町東店



ドラッグストア・調剤薬局との一体型店舗

－ 医薬品が充実 －



ファミリーマート+薬ヒグチ淡路町店

便利なサービスの展開

新たなファミマTカードの導入でさらなるお買い物の楽しさを

Tポイントサービスを利用できる“ファミマTカード”は、2014年8月末時点で609万人の方にご入会いただいております。より一層サービスの充実を図るため、2014年7月より新たな「ファミマTカード(ポイントカード)」を導入するとともに、新サービスを開始いたしました。



店舗で即時発行の「ポイントカード」がデビュー

新たに店舗で即時発行するポイントカードが登場しました。発行したその時からTポイントが貯まる手軽なポイントカードと、会員特典がより充実したクレジットカードからお選びいただけるようになりました。

大手コンビニ初! 利用するほどお得な“ファミランク”

ファミリーマートでのお買い物金額に応じて、ショッピングポイントがお得に貯まるファミリーマートランクアップサービス“ファミランク”を開始いたしました(すべてのTカード対象)。当月のお買い物金額に応じて、翌月のショッピングポイントのポイントレートが変動します。

「クレジットカード」限定 新「カードの日」など特典続々

クレジットカード限定特典として、火曜・土曜にお買い物した際に貯まるショッピングポイントが**3倍**になる新「カードの日」を開始するなど、新たな特典を設けております。

ファミランクについて

ランク	ブロンズ	シルバー	ゴールド
ポイントレート	200円につき 1ポイント	200円につき 2ポイント	200円につき 3ポイント
お買い物金額(月あたり)	4,999円まで	5,000円～14,999円まで	15,000円以上

※当月の1日から月末までのお買い物金額に応じて、翌月5日から翌々月4日まで受けられるランクのポイントレートが決まります。
※集計の対象となるお買い物金額は、ファミリーマートでショッピングポイントが貯まる商品のお買い上げ分(税込・割引後)が対象です。タバコや切手類、チケット類、公共料金、Famiポートサービス等のお支払い等は対象外です。



四半期連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 (自2013年3月1日 至2013年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2014年3月1日 至2014年8月31日)	前年同期比
営業収入	126,715	135,273	106.8%
売上高	48,373	49,062	101.4%
① 営業総収入	175,088	184,336	105.3%
売上原価	33,183	32,588	98.2%
営業総利益	141,905	151,747	106.9%
販売費及び一般管理費	116,436	130,310	111.9%
営業利益	25,468	21,436	84.2%
営業外損益	2,038	862	42.3%
経常利益	27,507	22,299	81.1%
特別損益	△ 2,644	10,306	—
② 四半期純利益	14,065	20,448	145.4%

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT ① 営業総収入

単体において店舗数の増加により加盟店からの収入が増加したほか、子会社全体でも増収となり、営業総収入は前第2四半期連結累計期間比105.3%の1,843億36百万円となりました。

POINT ② 四半期純利益

単体において出店にかかる先行経費が増加し、営業利益・経常利益は減益となりましたが、韓国株式売却に伴う特別利益の増加により、四半期純利益は前第2四半期連結累計期間比145.4%の204億48百万円となりました。

四半期連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2014年2月28日現在)	当第2四半期連結累計期間 (2014年8月31日現在)	前期差
流動資産	222,245	337,743	115,497
③ 固定資産	365,890	387,451	21,560
有形固定資産	147,230	167,136	19,906
無形固定資産	23,145	21,746	△1,399
投資その他の資産	195,515	198,568	3,052
流動負債	233,035	343,682	110,647
固定負債	89,643	102,255	12,612
④ 純資産	265,458	279,256	13,798
総資産	588,136	725,194	137,058

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT ③ 固定資産

固定資産は、店舗投資等による有形固定資産や敷金及び保証金の増加等により、前連結会計年度末より215億60百万円増加しました。

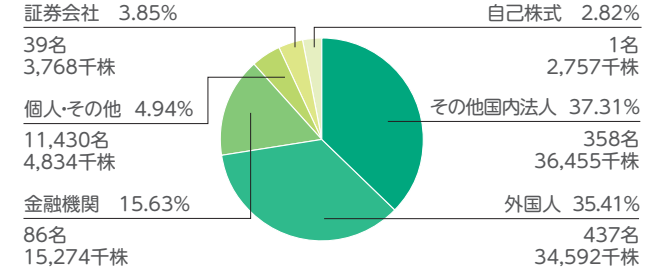
POINT ④ 純資産

純資産は、前連結会計年度末より137億98百万円増加し2,792億56百万円となりました。これは、主に利益剰余金が増加したことによるものです。
自己資本比率は、前連結会計年度末の43.4%から37.2%となり、自己資本利益率(ROE)は、前連結会計年度末の9.2%から7.8%となりました。また、1株当たり純資産額は2,838円79銭となりました。

株式の状況

発行可能株式総数..... 250,000,000株
発行済株式の総数..... 97,683,133株
株主数..... 12,351名

株式分布状況

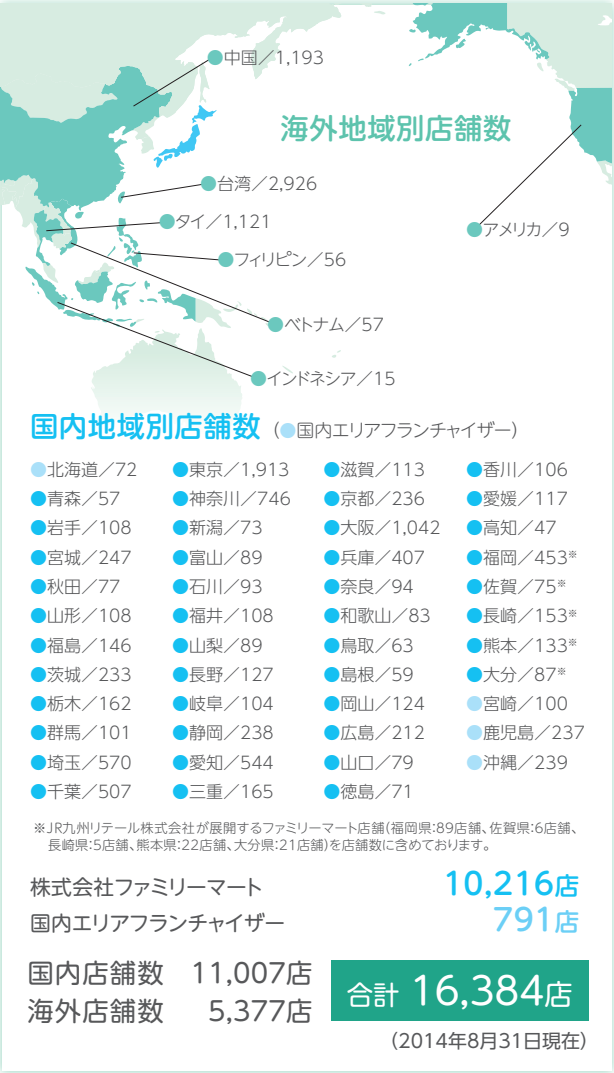


大株主の状況

氏名または名称	持株数	持株比率
伊藤忠商事株式会社	31,211千株	32.87%
株式会社NTTDコモ	2,930千株	3.08%
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	2,813千株	2.96%
JP MORGAN CHASE BANK 385632	2,642千株	2.78%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,519千株	2.65%
株式会社みずほ銀行	2,085千株	2.19%
NORTHERN TRUST GLOBAL SERVICES LIMITED RE 15PCT TREATY ACCOUNT (NON LENDING)	1,787千株	1.88%
日本生命保険相互会社	1,571千株	1.65%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,441千株	1.51%
野村證券株式会社自己振替口	1,300千株	1.36%

※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を減じた株式数(94,925,341株)を基準に算出しております。

ファミリーマートチェーン店舗の状況



会社概要

商号	株式会社ファミリーマート (英文社名 FamilyMart Co., Ltd.)
本店所在地	〒170-6017 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号
設立年月日	1981年9月1日
資本金	166億58百万円
事業目的	フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業
チェーン全店 売上高(単体)	1兆7,219億62百万円(2014年2月期)
店舗数	16,384店(国内外エリアフランチャイズ含む)
従業員数	3,921名
重要な子会社	全家便利商店股份有限公司 FAMIMA CORPORATION 株式会社ファミマ・リテール・サービス 株式会社ファミマ・ドット・コム 株式会社シニアライフクリエイト
重要な関連会社	株式会社沖縄ファミリーマート 株式会社南九州ファミリーマート 株式会社北海道ファミリーマート Central FamilyMart Co., Ltd. 上海福満家便利有限公司 広州市福満家連鎖便利店有限公司 蘇州福満家便利店有限公司 杭州頂全便利店有限公司 成都福満家便利有限公司 深圳市頂全便利店有限公司 無錫福満家便利店有限公司 Philippine FamilyMart CVS, Inc. 株式会社ジョイアス・フーズ* ポケットカード株式会社

※朝日食品工業株式会社は2014年6月2日をもって株式会社ジョイアス・フーズに商号変更いたしました。

役員

取締役	執行役員
代表取締役会長	上 田 準 二 常務執行役員 上 野 和 成 中 平 義 人 平 田 満 次 本 多 利 範
代表取締役社長	中 山 勇
常務取締役 常務執行役員	加 藤 利 夫 高 田 基 生 小 坂 雅 章 和 田 昭 則 小松崎行彦 玉 巻 裕 章 北村喜美男 上席執行役員 伊 藤 勝 夫 杉 浦 真 岩 切 公 愛 菊 池 潔 青 木 実 山 下 純 一 倉 又 輝 夫
監査役	執行役員 竹 林 昇 坂 崎 佳 樹 藤 森 正 美 三 澤 健 司 木 暮 剛 彦 井 上 淳 杉 浦 正 憲 澤 田 浩 市 川 透 前 西 潤 一 小 野 塚 喜 和 森 田 英 次 池 田 知 明 吉 田 俊 也 飯 塚 隆 阿 部 邦 明 植 松 美 昭 野 崎 勝 久
常勤監査役	田 辺 則 紀 舘 岡 信 太 郎
監査役	高 岡 美 佳 岩 村 修 二

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日および8月31日
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://www.family.co.jp/
上場金融商品取引所	東京証券取引所(第一部)
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	
電話照会先	☎ 0120-782-031(フリーダイヤル)
(インターネット ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主さまは、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

ホームページの紹介

ファミリーマート

検索

<http://www.family.co.jp/>



ホームページでは、商品情報のほか、ニュースリリース、CSR活動、投資家情報など当社に関する各種情報を公開しております。

IRメール配信サービス

IR情報や主なニュースリリースを電子メールでお知らせいたします。ぜひご登録ください。

http://www.family.co.jp/company/investor_relations/mail_service/

トップページ

企業情報

投資家情報

IRメール配信サービス



ファミリーマートは日本代表チームのサポーターディングカンパニーです。

